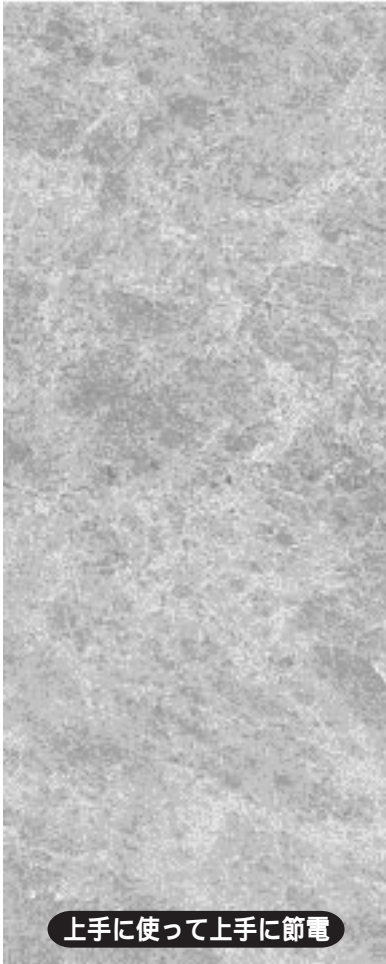
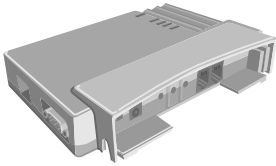


ワイヤレスステーション 取扱説明書

品番 CF-VTWU01



上手に使って上手に節電

ご使用前に

	ページ
安全上のご注意	2
使用上のお願い	6
梱包物の確認	7
各部の名称と働き	8

使いかた

操作の流れ	9
設置のしかた	10
ワイヤレス通信モジュールの 電源を入れる	13
親機を選択する	14
ワイヤレスステーション設定	15

困ったときに

困ったときのQ&A	19
-----------------	----

仕様	21
保証とアフターサービス	24

ご使用前に

使いかた

困ったときに

保証書別添付

このたびはワイヤレスステーションをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- ・この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- ・保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。（CF-A1Rに付属のワイヤレスステーションの場合、保証書はコンピューター本体と共通です。）

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたとき生じる危害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

ご使用前に



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物質的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で、説明しています。

(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



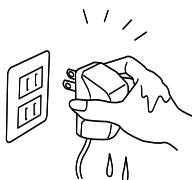
このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

ぬれた手でACアダプターの抜き差しはしない



ぬれ手
禁止

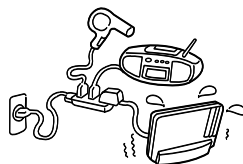


感電の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない



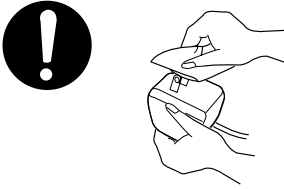
禁止



たこ足配線等で定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

警告

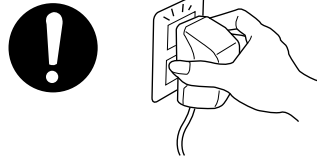
ACアダプターのほこり等は定期的にとる



プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

- プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
長期間使用しないときは、プラグを抜いてください。

ACアダプターは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や、発熱による火災の原因になります。

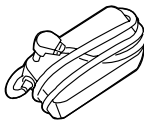
- 傷んだACアダプター、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

ACアダプターを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない



禁止



傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- ACアダプターの修理は、販売店にご相談ください。

異常が起きたらすぐにACアダプターを抜く



電源プラグを抜く



- ・本体が破損した
 - ・異臭がする
 - ・本体内に異物が入った
 - ・煙が出ている
 - ・異常に熱い
- などの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因になります。

- 異常が起きたらすぐに電源を切ってACアダプターを抜き、販売店にご相談ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

1 使用前に

医用電気機器の近くには設置しない
医用電気機器を近づけない



禁止

本機からの電波が医用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離す



電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

自動ドア、火災報知器等の自動制御機器の近くには設置しない



禁止

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

注意

本機の上に重いものを置かない



禁止

バランスが崩れて倒れたり、落下したりして、けがの原因になることがあります。

炎天下の車中に長時間放置しない



禁止

高温により、キャビネットが変形したり、内部の部品が故障または劣化したりすることがあります。このような状態のまま使用すると、ショートや絶縁不良等により火災・感電につながる可能性があります。

必ず指定のACアダプターを使用する



指定以外のACアダプターを使用すると、火災の原因になることがあります。

本機は、日本国内の一般電話回線で使用する



会社、事務所等の内線電話回線（構内交換機）やデジタル公衆電話のデジタル側コンセントに接続したり、海外で使用したりすると、火災・感電の原因になることがあります。

使用上のお願い

ワイヤレスステーションを使用可能なコンピューター

パナソニックパーソナルコンピューター：

CF-A1シリーズ（ワイヤレス通信モジュール内蔵モデル）

設置場所について

次のような場所には置かないでください。故障の原因になることがあります。

直射日光のあたる場所・冷暖房機の近く

湿気やほこりの多い場所

不安定な場所・振動の多い場所

登録操作について

ワイヤレスステーション（親機）とコンピューター（子機）をセットで使用するためには登録設定が必要です。この設定を行わないとコンピューターが子機として動作しません。

コンピューターに付属のワイヤレスステーションの場合は、すでに「内線番号1」で登録済みです。登録を依頼する必要はありません。

（付属のワイヤレスステーションをコンピューターから見た場合、「自営1」として認識されます。）

登録および解除の設定は、お客様ご自身で行うことはできません。必ず、お買い上げの販売店にご依頼ください。

お知らせ

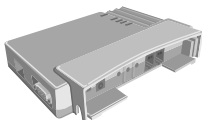

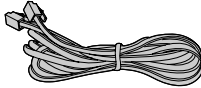
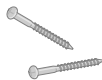
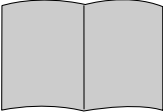

- ・1つのワイヤレスステーションに登録できるコンピューターの数は、最大4台（内線番号1～4）です。また、1つのコンピューターを最大3台（自営1～3）のワイヤレスステーションに登録しておくことができます。
- ・販売店に登録を依頼されたときは、「自営1」「自営2」「自営3」のいずれに登録されたかを必ずご確認ください。その情報は、通信の際に親機の選択を行うときに必要になります。

通信アプリケーションが正常終了できなかったとき

通信アプリケーションが正常に終了できなかったときは、ワイヤレスステーションの状態表示ランプ「OFF HOOK」が消灯しているか確認してください。消灯していない場合は、ワイヤレスステーションの電源スイッチをいったん切ってから、入れ直してください。（「OFF HOOK」が点灯したままでは、電話料金がかかります。）

梱包物の確認

下記のものがそろっているかお確かめください。万一、足りない場合、または購入したものと異なる場合は、お買い上げになった販売店にお確かめください。

ワイヤレスステーション .. 1個	ACアダプター ... 1個	モジュラーケーブル ... 1本
 品番:CF-VTWU01	 品番:CF-AA0908	 ・コンピューターに付属のワイヤレスステーションの場合、モジュラーケーブルはコンピューター側に付属されています。
壁かけ用ビス 2個	取扱説明書(本書) .. 1冊	保証書 1部
		 ・コンピューターに付属のワイヤレスステーションの場合、保証書はコンピューター本体と共通です。

使用前に

各部の名称と働き

使用前に

電源スイッチ

ワイヤレスステーションの電源の入切を切り換えます。

状態表示ランプ

POWER	電源入時：緑色に点灯
SPEED	通信時の速度に応じて点灯 64 K：緑色 32 K：オレンジ色
SEND	送信中：緑色に点灯
RECEIVE	受信時：緑色に点灯
OFF HOOK	回線接続時：緑色に点灯

アンテナ

内部にはアンテナがあります。

LINE 端子

モジュラーケーブルを使って、電話コンセントとワイヤレスステーションをつなぐときに使用します。

TEL 端子

モジュラーケーブルを使って、電話とワイヤレスステーションをつなぐときに使用します。

シリアルコネクター

コンピューターやターミナルアダプターなどをつなぎます。

PC/TA切り換えスイッチ

シリアルコネクターにコンピューターをつなぐときはこのスイッチを「PC」に切り換えます。ターミナルアダプターをつなぐときは「TA」に切り換えます。

ボタン

ワイヤレスステーションにコンピューターを登録したり、また、登録を解除したりするためのボタンです。

お願い

登録・解除の操作は、お買い上げの販売店にご依頼ください

電源端子

付属のACアダプターのDCプラグを接続します。

操作の流れ

通信機器を準備する

本書

ワイヤレスステーションを電話コンセントに接続しておけば、コンピューター本体はコードレス状態で使用できます。ワイヤレスステーション（以降、本機）を使用するためには次のような準備が必要です。

- 本機にコンピューターを登録する。 ... 6ページ
- 本機とコンピューターを設置し、
それぞれの電源を入れる。 10ページ
- コンピューター本体側のワイヤレス通信
モジュールの電源を「ON」にする。 .. 14ページ
- 親機を選択する。 15ページ

通信の設定をする

取扱説明書『活用編』

通信を行うためには、使用する電話回線の種類・通信機器の種類・接続先などを設定する必要があります。

また、通信を行うのがはじめての場合、いずれかのプロバイダーに加入し、通信の設定を行う必要があります。

詳しくは、コンピューター本体の取扱説明書『活用編』をご覧ください。

通信を開始する

取扱説明書『活用編』

インターネットの接続、電子メールの送受信など通信のしかたについては、コンピューター本体の取扱説明書『活用編』をご覧ください。

本書では、本機のシリアルポートを使って通信する場合の設定や留意点などについてのみ説明しています。 16ページ

お知らせ

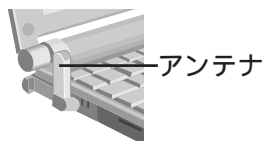
ATコマンド、レジスター、応答コードなどについて

- 本機のATコマンド、レジスター、応答コード、通信モードなどについての説明は、コンピューター本体のオンラインマニュアル「ワイヤレスステーションモデムコマンド一覧」に記載されています。
- オンラインマニュアルの見かたについては、コンピューター本体の取扱説明書『活用編』をご覧ください。

設置のしかた

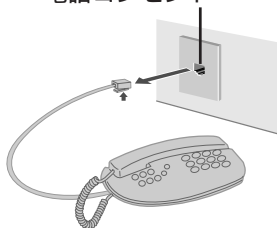
< コンピューターの設置 >

- 1 コンピューター本体を、自分が使う場所に設置する。
- 2 電源を入れ、アンテナを立てる。



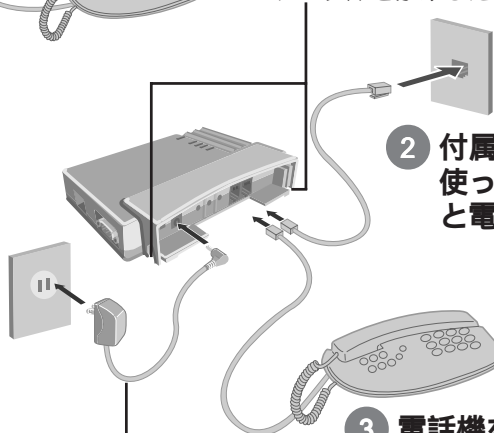
< 本機の設置 >

電話コンセント



- 1 電話機のモジュラーケーブルを電話コンセントから取り外す。

ケーブルをかけるためのフックが両側にあります。



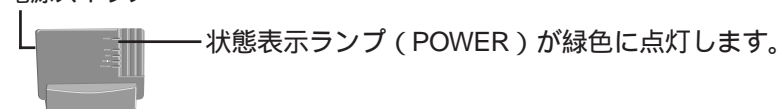
- 2 付属のモジュラーケーブルを使って、本機の「LINE」端子と電話コンセントをつなぐ。

- 3 電話機を本機の「TEL」端子につなぐ。

- 4 本機にACアダプターを接続する。

- 5 本機を立てて置き、電源スイッチを「ON」にする。

電源スイッチ



良好な通信を行うために

使用環境により、正常に通信できない場合があります。コンピューターと本機は下記の点に注意して設置してください。

- ・コンピューターと本機は、見通し距離約100 m以内に設置してください。周囲の環境（壁、家具など）、建物の構造によっては狭くなります。
- ・本機やコンピューターは、他の機器（電気製品・AV機器・OA機器・デジタルコードレス電話機またはFAXの親機や子機など）から2 m以上離して設置してください。
特に電子レンジ使用時は影響を受けやすいため、必ず3 m以上離してください。近づけていると、他の機器の電源が入っているときには、正常に通信できなかったり、テレビやラジオの雑音や受信障害の原因になったりすることがあります。（UHFや衛星放送の特定のチャンネルではテレビ画面が乱れることがあります。）
- ・本機は必ず、立ててご使用ください。立てて使用しないと、内部のアンテナが正しく動きません。また、アンテナ部分をできるだけコンピューターのある方向に向けて設置してください。
- ・コンピューターのアンテナの近くに、ACアダプターや他の機器の電源コードを近づけないでください。
- ・近くでは、ワイヤレスステーション（デジタルコードレス電話機またはFAXの親機と子機、ホームアンテナなども含む）を同時に4台以上使用しないでください。
- ・放送局や無線機などが近く、正常に通信できないときは、本機の設置場所を変えてみてください。周囲の電波が強すぎる場合は、正常に通信できないことがあります。

お願い

- ・電源スイッチを「ON」にしたときに、状態表示ランプ（POWER）が赤色に点滅した場合は、電源スイッチを切ってから入れ直してください。
2、3度入れ直しても直らないときは、「ご相談窓口」にご相談ください。
- ・コンピューターのアンテナを立てた状態で無理な力をかけないでください。コンピューターを持ち運ぶ際には、必ずアンテナは倒しておいてください。
- ・ACアダプターをコンセントに接続しているだけで約1.4 Wの電力が消費されます。必要のないときは、コンセントから抜いておいてください。

設置のしかた

お知らせ

- NTT仕様の加入電話回線でご使用ください。(次ページ)
- 電話回線のコネクターの形状によっては工事が必要な場合があります。(次ページ)
- コンピューターやワイヤレスステーションの電源の入/切に関係なく、電話をかけたり受けたりすることができます。また、留守番電話などの機能も働きます。ただし、通信中は電話は使用できません。
- 1台のワイヤレスステーションに複数のコンピューターを登録している場合、1台のコンピューターが通信中のときはそれ以外のコンピューターからは通信できません。
- FAX機能は「まいと〜く FAX V3 Lite」のFAX送信機能のみサポートしています。

<本機から出る通信音を調節するには>

コンピューター側で以下の操作を行ってください。

「マイコンピュータ」の[ダイヤルアップネットワーク]をダブルクリックする。

使用するダイヤルアップのアイコンを右ボタンでクリックする。

[プロパティ] [設定]をクリックし、「音量」を調節する。

また、アプリケーションソフトによっては音量調整機能を持つものもあります。

詳しくは、各アプリケーションソフトの説明書をご覧ください。

<実効速度を改善するには>

K56flexモードとV.90モードをサポートしているプロバイダーをご利用の場合、V.90モードで接続すると実効速度が改善します。V.90モードで接続するには、以下の設定を行ってください。

「コントロールパネル」の[モデム]をダブルクリックする。

「ワイヤレスステーションモデム」を選んで[プロパティ]をクリックする。

[接続] [詳細]をクリックする。

「追加設定」に「ats109=2」と入力して[OK]をクリックする。

[OK]をクリックし、[閉じる]をクリックする。

使用する電話回線について

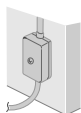
本機は、日本国内の一般電話回線で使用してください。

- ・会社、事務所等の内線電話回線等には、接続しないでください。
(5ページ「安全上のご注意」の警告表示)
- ・以下の特性が異なる回線に接続すると、本機が故障する恐れがあります。
 - NTTのピンク電話の回線
 - ホームテレホン(接続ボックス)
 - 玄関ドアホン等
 - 日本国外の回線

電話回線のコネクターの種類

電話回線のコネクターの種類は、モジュラージャック、ローゼット、3端子(または4端子)ジャックなどがあります。電話回線とのつなぎ方は、端子の種類によって異なります。モジュラージャックの場合、付属のモジュラーケーブルをそのままつなぎます。(10ページ)

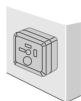
ローゼットの場合



最寄りのNTTに連絡して、モジュラージャックの取り付け工事を依頼してください。

資格のない方が工事をする事は認められていません。

3端子(または4端子)ジャックの場合

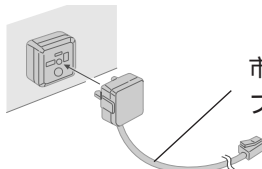


以下の2とおりの方法があります。

- ・最寄りのNTTに連絡して、モジュラージャックの取り付け工事を依頼してください。

資格のない方が工事をする事は認められていません。

- ・一方がモジュラープラグで、他方が3端子(または4端子)プラグのケーブル(市販品)を用意し、以下のようにつなぎます。



市販の3端子(または4端子)
プラグ付きケーブル

本機のご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTへご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって、「機器使用料」は不要となります。詳しくは、局番なしの116番(無料)へお問い合わせください。

ワイヤレス通信モジュールの電源を入れる

本機とコンピューターの設置が終わったら、下記手順に従って、コンピューターに内蔵のワイヤレス通信モジュールの電源を「ON」にします。

1 タスクバーの電波状況モニターのアイコンをダブルクリック

「電波状況モニター」画面が開きます。



2 クリック



「ワイヤレス通信モジュール電源」を「ON」にすると電波の状況が表示されます。
(数値は目安です。)

ここをクリックすると、ON/OFFのボタンとバージョン情報ボタンが表示されなくなります。
(もう一度、クリックすると元に戻ります。)



お知らせ

- 電波状況モニターのアイコン

電波の状況に応じて、次のいずれかのアイコンがタスクバーに表示されます。



- 通信中、「電波状況モニター」画面を開いておくと、電波の状況を随時確認できます。できるだけ、電波状況モニターの電波が真ん中の目盛り以上の状態、またはタスクバーのアイコンが 3 本または 4 本の状態でご使用ください。

親機を選択する

1つのコンピューターを3つの親機（本機以外のワイヤレスステーションまたはその他の親機など）に、同時に登録しておくことができます。1つのコンピューターをご家庭や勤務先など、異なる場所で利用したいときに便利です。

複数の親機に登録している場合は、どの親機を使用して通信を行うかを選択する必要があります。

お知らせ

コンピューターに付属のワイヤレスステーションの場合は、工場出荷状態では「自営1」（＝本機）が選択されています。両者間で通信するときには、下記の選択操作をする必要はありません。

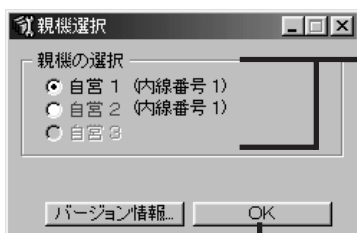
親機を選択のしかた

コンピューターと親機を設置し、ワイヤレス通信モジュールの電源を入れた後、必要に応じて親機を選択を行ってください。

お願い

「親機選択」を起動するときは、他の通信プログラムは終了してください。また、ワイヤレス通信モジュールの電源を入れておいてください。他の通信プログラムが起動している場合やワイヤレス通信モジュールの電源がオフの場合には「親機選択」は起動できません。

- 1 [スタート] [プログラム] [Panasonic] [親機選択]をクリック



- 2 使用する親機を「自営1」「自営2」「自営3」から選ぶ。

（左記画面は、1つのコンピューターが「自営1」と「自営2」の2台の親機に登録されている場合に「自営1」を選んだ例です。）

- 3 [OK]をクリック

ワイヤレスステーション設定

「ワイヤレスステーション設定」を使うと、通信可能な状態のワイヤレスステーションに対して、次の確認および設定を行うことができます。

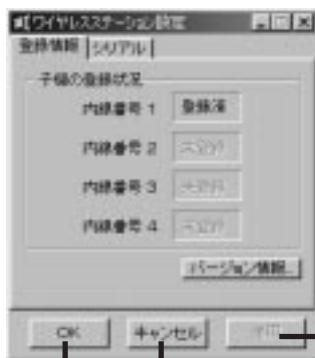
- ・登録情報の確認 次ページ
- ・シリアル設定 次ページ

ワイヤレスステーション設定の起動と終了

お願い

「ワイヤレスステーション設定」を起動するときは、他の通信プログラムは終了してください。また、ワイヤレス通信モジュールの電源を入れておいてください。他の通信プログラムが起動している場合やワイヤレス通信モジュールの電源がオフの場合には「ワイヤレスステーション設定」は起動できません。

- 1 [スタート] [プログラム] [Panasonic] [ワイヤレスステーション設定]を **クリック**



[適用]をクリックすると、変更した値を保存する。

[キャンセル]をクリックすると、変更した値を保存せずに「ワイヤレスステーション設定」を終了する。

[OK]をクリックすると、変更した値を保存して「ワイヤレスステーション設定」を終了する。

登録情報の確認

ワイヤレスステーションに登録されているコンピューターの情報を確認することができます。

- 1 [ワイヤレスステーション設定]を起動する。(16ページ)



- 2 [登録情報]を クリック

お知らせ

コンピューターに付属のワイヤレスステーションの場合は、そのコンピューターが「自営1」の「内線番号1」に登録されています。

使
い
か
た

シリアルの設定

本機のシリアルコネクターに他のコンピューターやターミナルアダプターを接続して通信を行う場合に、通信速度・データビット・パリティなどを設定します。

まず、下記の(A)あるいは(B)の方法でシリアルの設定を行って、それでもうまく通信できない場合に「ワイヤレスステーション設定」の「シリアル」設定を行ってください。

- (A)アプリケーション側でシリアルの設定がある場合：

アプリケーション側のシリアルの設定を使ってください。

- (B)アプリケーション側でシリアルの設定がない場合：

[コントロールパネル]の[システム]をダブルクリックする。

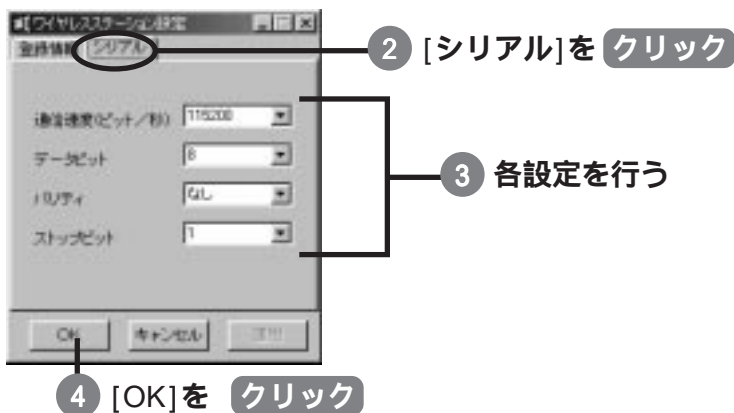
[デバイスマネージャ]の[ポート (COM/LPT)]をダブルクリックし、[ワイヤレスステーションシリアルポート (COM6)]をクリックする。

[プロパティ] [ポートの設定]をクリックして、設定を行う。

ワイヤレスステーション設定

以下に「ワイヤレスステーション設定」の「シリアル」の設定のしかたについて説明します。

- 1 [ワイヤレスステーション設定]を起動する。(16ページ)



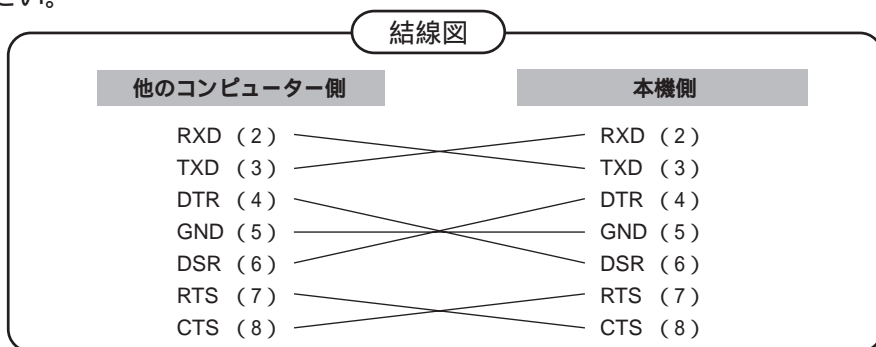
変更した値を保存して「ワイヤレスステーション設定」画面を閉じます。

- 5 本機の電源スイッチをいったんOFFにしてから、再度ONにする。

ケーブルの種類

<他のコンピューターを接続する場合>

下記の結線を持つ、インターリンクケーブル(ケーブル接続用)を使用してください。



<ターミナルアダプターを接続する場合>

ターミナルアダプターに付属のケーブルを使用してください。

お知らせ

- ・本機のシリアルコネクターを使って通信を行う場合、使用するポートとして「ワイヤレスステーションシリアルポート (COM6)」を選んでください。また、通信アプリケーションにフロー制御の項目がある場合は、「ハードウェア (RTS/CTS)」を選んでください。
- ・ワイヤレスステーションモデムとワイヤレスステーションシリアルポートは、同時には使用できません。

<他のコンピューターを接続する場合>

- ・「PC/TAの切り換えスイッチ」を「PC」に切り換えて、本機の電源を入れ直してください。
- ・通信には、[スタート] [プログラム] [アクセサリ] [通信] [ケーブル接続]をご使用ください。(ケーブル接続は、「アプリケーションの追加と削除」を使ってインストールする必要があります。)
詳しくはWindowsのヘルプをご覧ください。

<ターミナルアダプターを接続する場合>

- ・「PC/TAの切り換えスイッチ」を「TA」に切り換えて、本機の電源を入れ直してください。
- ・ターミナルアダプターの説明書をご覧のうえ、ターミナルアダプター用のドライバをコンピューターにインストールしてください。また、インストール時、ポートの設定では「ワイヤレスステーションシリアルポート (COM6)」を選んでください。

<モデムポートやシリアルポートを変更したい場合>

工場出荷時には、モデムポートはCOM5、シリアルポートはCOM6に設定されています。この値を変更したい場合、下記の手順にしたがって操作してください。(ただし、CF-A1Rモデルをご使用の場合、ポートの変更はできません。)

「コントロールパネル」の[システム]をダブルクリックする。

[デバイスマネージャ]をクリックする。

「ポート (COM/LPT)」の横の田字マークをクリックし、「ワイヤレスステーションモデムポート」または「ワイヤレスステーションシリアルポート」を選ぶ。

[プロパティ]をクリックし、[ポート設定] [詳細設定]をクリックする。

ポート番号を変更し、[OK]をクリックする。

コンピューターを再起動するかどうかの確認画面が表示されるので、[OK]をクリックし、コンピューターを再起動する。

使用するアプリケーション側でもポートを設定し直す。

- ・ターミナルアダプターを使用している場合は、「コントロールパネル」の「モデム」で、ターミナルアダプターのポート設定も変更してください。

困ったときのQ&A

本機が思ったとおりに動かないなどおかしいな?と思ったら、このページを読んでください。また、ソフトウェアによる原因も考えられますので、Windowsやアプリケーションソフトなど各ソフトウェアのマニュアルも参照してください。どうしても原因がわからないときは、お買い上げになった販売店または当社ご相談窓口にご相談ください。

こんなときは	ここをお調べください
電源スイッチをオンにすると、状態表示ランプが赤色点滅する	いったん電源スイッチをオフにした後、再度電源を入れ直してみてください。2、3度入れ直しても直らないときは、「ご相談窓口」にご相談ください。
通信できない	<p>確認1</p> <p>本機の電源が入っていますか? (10ページ) 状態表示ランプ (POWER) が緑色に点灯していますか? (上記「赤色点滅する」) ワイヤレス通信モジュールの電源が入っていますか? (14ページ)</p> <p>確認2</p> <p>「SPEED」ランプは点灯していますか? 「SPEED」ランプが点灯する場合は、本機とコンピューターの通信は正しく動作しています。電話回線の設定や接続が正しくないことが考えられます。次ページ確認3へ進んでください。 (その際、「SPEED」ランプが点灯し続けることがありますが、5分ほど経てば消灯します。また、「OFF HOOK」ランプが消灯している限り電話料金はかかりませんので、ご安心ください。) 電波の状態は良好ですか? 電波状況モニターが表示が「圏外」になっている場合や目盛りが真ん中以下の場合は、設置場所が適切でないことが考えられます。(11,14ページ) 複数の親機に登録している場合、正しく親機を選択を行いましたか? (15ページ)</p>

こんなときは	ここをお調べください
通信できない	<p>確認3</p> <p>本機のLINE端子と電話コンセントが正しく接続されていますか？（ 10ページ）</p> <p>電話回線の種類と通信環境の設定を正しく行いましたか？（ コンピューター本体取扱説明書『活用編』）</p> <p>アプリケーションにフロー制御の設定がある場合は、「ハードウェア（RTS/CTS）」を選んでください。アプリケーションソフトによる原因も考えられます。アプリケーションソフトの説明書もご覧ください。</p> <p><ターミナルアダプターを接続している場合></p> <p>接続ケーブルは正しくつながっているか確認してください。ドライバーを正しくインストールしましたか？（ 18ページ）</p> <p>確認4</p> <p>設定を誤った状態で通信しようとした場合、その後、約10秒間は正常に通信できない場合があります。正しく設定し直した後、しばらく待ってから操作してください。一度、本機の電源を入れ直してみてください。</p>
「親機選択」プログラムが起動できない	<p>他の通信プログラムは終了していますか？</p> <p>また、ワイヤレス通信モジュールの電源は入っていますか？（ 14、15ページ）</p>
「ワイヤレスステーション設定」プログラムが起動できない	<p>他の通信プログラムは終了していますか？</p> <p>また、ワイヤレス通信モジュールの電源は入っていますか？（ 14、16ページ）</p>
「ワイヤレス通信モジュール」の電源を「OFF」にできない	<p>「親機選択」や「ワイヤレスステーション設定」の画面を開いているときには、「ワイヤレス通信モジュール」の電源を「OFF」にできません。</p> <p>画面を閉じてから、操作してください。</p>
「ワイヤレス通信モジュール」の電源を「ON」にできない	<p>ワイヤレス通信モジュールの故障ということが考えられます。お買い上げになった販売店または当社ご相談窓口にご相談ください。</p>

仕様

機種名		CF-VTWU01
インターフェイス	LINE (モデム) 端子	ワイヤレスステーション本体に内蔵 データ : 56 kbps (V.90 & K56flex 両対応) FAX : 14.4 kbps モジュージャック RJ-11
	TEL端子	モジュージャック RJ-11
	コンピューターとの ワイヤレス通信機能	PIAFS 64 K (自営標準 第3版)
	シリアルコネクタ	RS232C D-sub9ピン (PC/TA切り換え可能)
電源	入力	DC 9 V (ACアダプター : 入力AC100 V,50 Hz/60 Hz)
	消費電力 ^{*1}	通信時 約 7.0 W
外形寸法 (幅 × 奥行 × 高さ)		約 162 mm × 34 mm × 124 mm
質量		約 300 g
使用環境条件		温度 : 5 ~ 35 湿度 : 30 %RH ~ 80 %RH (結露なきこと)

*1 未通信、電源入時の消費電力は約5.5 Wです。また、電源切時でも約1.4 Wの電力を消費しています。

- ・本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対して不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
- ・漏洩電流について、この装置は、社団法人 日本電子工業振興協会のパソコン業界基準(PC-11-1988)に適合しております。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れ

などのご相談は...

まず、お買い上げの販売店へ

お申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は...

- ・修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- ・その他のお問い合わせは、「テクニカルサポートセンター」へ！
(詳細は、25～27ページをご覧ください。)

保証書 (別添付：コンピューターに付属のワイヤレスステーションの場合は、コンピューター本体と共通)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

修理を依頼されるとき

『困ったときのQ&A』に従ってご確認のあと、直らないときは、まずACアダプターを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

(修理を依頼されるときは、セットでお使いのコンピューターもご持参ください。)

保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、本ワイヤレスステーションの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

注)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。


部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

- ・FPANAPC*1アクセスについてのご相談は、「Let's note Station」へ！
 - *1 パソコン通信NIFTY SERVEのユーザーフォーラムでユーザーどうしによる情報交換などが行われています。
 - ・Let's noteの**ホームページ***2では製品紹介、FAQなど情報掲載やご購入ユーザー様のご愛用者登録を行っております。
- *2CF-A1シリーズに登録されている[お気に入り] [パナソニックお勧めのサイト] [パナソニックPCのホームページ]

パナソニックパソコン

テクニカルサポートセンター

 **0120-873029**

フリーダイヤル（料金無料）365日／受付9時～20時

ご来店技術相談窓口

Let's note Station

東京都千代田区岩本町4丁目2番4号
（東京(岩本町)ビル3階）

TEL 03-5821-3150

受付日および時間
月曜日～金曜日（祝・祭日を除く）
10時～12時 12時45分～17時

保証とアフターサービス

ナショナル/パナソニック 修理 ご 相 談 窓 口

修理のご相談は

ナビダイヤル
(全国共通番号)

☎ 0570-087-087



お客様がおかけになった場所から最寄りの地区
の修理ご相談窓口につながります。

呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。

携帯電話・PHSからは最寄りの地区の修理ご相談窓口
に直接おかけください。(ナビダイヤルはご利用頂けません)

北 海 道 地 区

札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎ (011)894-1251	帯広	帯広市西19条南1丁目7-11 ☎ (0155)33-8477	函館	函館市西桔梗589番地241 (函館流通郵便センター内) ☎ (0138)48-6631
旭川	旭川市2条通21丁目左1号 ☎ (0166)31-6151				

東 北 地 区

青森	青森市大字ハッ役字矢作1-37 ☎ (0177)39-9712	岩手	盛岡市羽場13地割30-3 ☎ (019)639-5120	山形	山形市流通センター3丁目12-2 ☎ (023)641-8100
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2 ☎ (018)826-1600	宮城	仙台市泉区市名坂字清水端59-2 ☎ (022)375-2512	福島	福島県安達郡本宮町字南/内65 ☎ (0243)34-1301

首 都 圏 地 区

栃木	宇都宮市御幸町194-20 ☎ (028)689-2551	埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2 ☎ (048)729-2102	山梨	甲府市下飯田2丁目1-27 ☎ (0552)22-5171
群馬	高崎市秋原町沖中205-18 ☎ (027)352-1109	千葉	千葉市中央区星久喜町172 ☎ (043)208-6034	神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎ (045)840-3155
水戸	水戸市柳河町309-2 ☎ (029)225-0249	東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎ (03)5450-7431	新潟	新潟市東明1丁目8-14 ☎ (025)286-7725
つくば	つくば市花畑2丁目8-1 ☎ (0298)64-8756				

中 部 地 区

石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80 ☎ (076)294-2683	長野	松本市大字笹賀7600-7 ☎ (0263)58-0073	岡崎	岡崎市岡町南久保28 ☎ (0564)55-5719
富山	富山市寺島1298 ☎ (076)432-8705	静岡	静岡市西島765 ☎ (054)287-9000	岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 ☎ (058)323-6010
福井	福井市開発4丁目112 ☎ (0776)54-5606	名古屋	名古屋市長穂区塩入町8-10 ☎ (052)819-0225	高山	高山市花岡町3丁目82 ☎ (0577)33-0613
				三重	久居市森町字北谷1920-3 ☎ (059)255-1380

近畿地区		
滋賀 守山市勝部町6丁目 2-1 ☎(077)582-5021	大阪 大阪市北区本庄西 1丁目1-7 ☎(06)6359-6225	和歌山 和歌山市中島499-1 ☎(0734)75-1311
京都 京都市南区上鳥羽 石橋町20-1 ☎(075)672-9636	奈良 大和郡山市椎木町 404-2 ☎(0743)59-2770	兵庫 神戸市中央区 琴ノ緒町3丁目2-6 ☎(078)272-6645

中国地区		
鳥取 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695	出雲 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133	広島 広島市西区南観音 8丁目13-20 ☎(082)295-5011
米子 米子市米原4丁目 2-33 ☎(0859)34-2129	浜田 浜田市下府町 327-93 ☎(0855)22-6629	山口 山口市鑄銭司 字鑄銭司団地北 447-23 ☎(0839)86-4050
松江 松江市西津田2丁目 10-19 ☎(0852)23-1128	岡山 岡山県都窪郡早島町 矢尾807 ☎(086)292-1162	

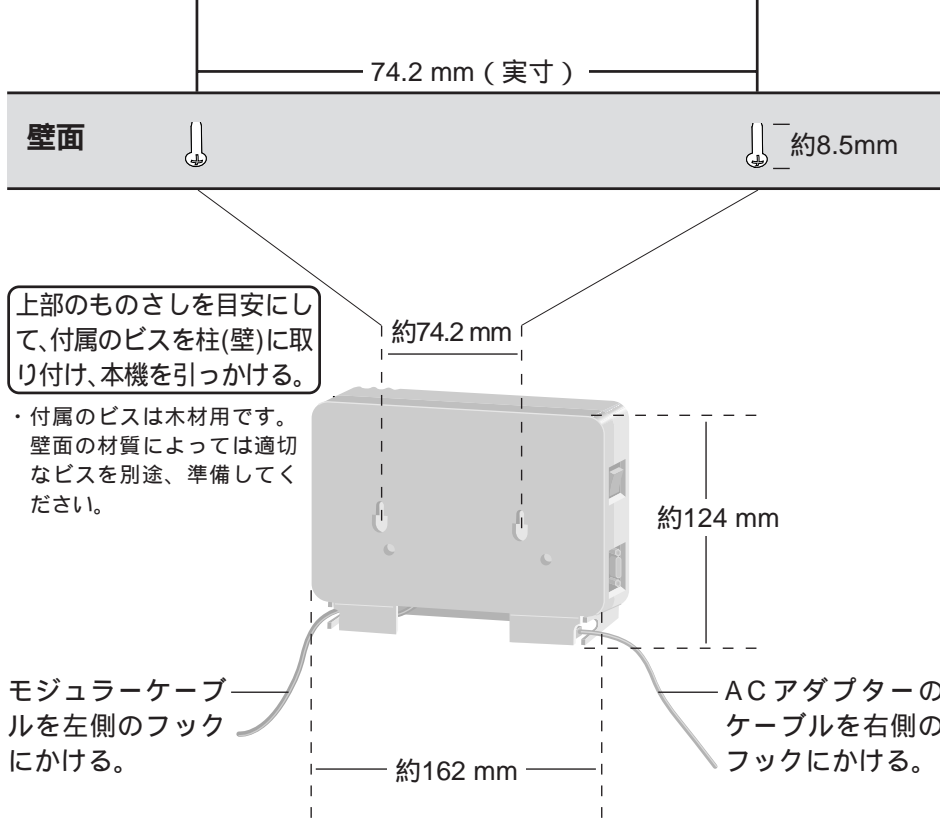
四国地区		
香川 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-9477	高知 南国市岡豊町中島 331-1 ☎(0888)66-3142	愛媛 松山市土居田町 750-2 ☎(089)971-2144
徳島 徳島県板野郡北島町 鯛浜字かや108 ☎(0886)98-1125		

九州地区		
福岡 春日市春日公園 3丁目48 ☎(092)593-9036	大分 大分市萩原4丁目 8-35 ☎(097)556-3815	天草 本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
佐賀 佐賀市本庄町大字 本庄896-2 ☎(0952)26-9151	宮崎 宮崎県宮崎郡清武町 下加納366-2 ☎(0985)85-6530	鹿児島 鹿児島市与次郎 1丁目5-33 ☎(099)250-5657
長崎 長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658	熊本 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067	大島 名瀬市矢之脇町10-5 ☎(0997)53-5101

沖縄地区	
沖縄 浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207


所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0999



————— 本機を壁にかける場合 —————

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。

愛情点検	長年ご使用のコンピューターの点検を！		
	こんな症状はありませんか	<ul style="list-style-type: none"> ・異常な音やにおいがする ・水や異物が入った 	<p>このような症状の時は故障や事故防止のため、電源を切り、ACアダプターを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。</p>

便利メモ おぼえのため記入されると便利です。	お買い上げ日	年 月 日	品番	CF-VTWU01
	販売店名		お客様ご相談窓口	
	☎ () -		☎ () -	

松下電器産業株式会社 パーソナルコンピュータ事業部
 〒570-0021 大阪府守口市八雲東町一丁目10番12号
 FJ0899-1109
 © Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. 1999
 DFQM5304YA

